

新発田 算数部

部長 岩崎賢一郎（松浦小）

1 研究主題

子どもが主体的に取り組む算数指導

2 主題設定の理由

学習指導要領では、教科の目標として、学んだことを「進んで生活や学習に活用する態度を育てる」ことが強調されている。「進んで生活や学習に活用する」ためには、子どもが主体的に取り組むことが重要であると考えた。また、昨年度までの研究主題を継承することにより、さらに研究を深めることねらった。

3 事業の実際

○4月 第1回専門部会 研究主題、事業計画の検討 授業者の決定

○5月 第2回専門部会 講演会

・講師 啓林館編集部 太田智也様

啓林館営業部 徳永匡彦様

・演題 「改訂教科書の指導ポイント」

・会場 松浦小

○5月～11月 部員の授業実践・レポート作成

○11月 第3回専門部会 研究授業

6年「資料の調べ方」 片野一輝教諭（外ヶ輪小）

・指導者 新発田市教育委員会教育センター

指導主事 浮須與志夫様

レポート集約

4 成果と課題

講演会では、新学習指導要領施行と教科書会社の変更によって、昨年までの教科書と内容が変わった今年度に、教科書の編集に携わった教科書会社の方に話を聞いたことはとても有意義であった。

研究授業では、授業者の意図が表現される授業になるためにどうしたらよいかを参観者がグループで協議を行い、多くの考えが出された。協議会の時間が短く、参観者の意見を十分全体に伝えることができなかったのが課題である。